

上海府小学校 統合検討会会議録（要旨）

【H28. 9. 28 上海府小学校】

参集者：20名

小学校 7名、区長 11名、学校関係者 2名

- ・開会
- ・教育長あいさつ
- ・これまでの経過等説明
- ・要望事項について
- ・今後について

- 参加者 統合に向けた要望事項のひとつ「海っ子シーサイド駅伝競走大会の継続実施」が6年生に限定された記載になっているが、上海府の児童数が少ない為、できれば低学年も含めて検討してほしい。
- 教委 統合後は児童数が多くなるため6年生、または高学年の人数程度が適当と考える。全校となると難しい。続けていく中で可能な方法を検討していきたい。
- 参加者 児童も慣れてきていることから、スクールバスの運転手を統合後も変えないでほしい。
- 教委 スクールバスの運転業務は、3年程度の期間で業務契約を行っている。契約期間が終わると、より安全に業務の遂行できる業者を改めて選定することになるため、業者が変更となり、運転手が変わることもあり得る。
- 参加者 スクールカウンセラーについて、上海府小学校の児童は馴染みがないと思うが、児童が困ったときに直接相談できるように配置するという事か。統合後は瀬波小学校に専属のカウンセラーを配置してほしい。
- 教委 新潟県の予算で配置することになるが、県内の状況を見ると小学校に専属配置は難しい。現在、村上第一中学校にスクールカウンセラーが配置されており、そのカウンセラーが、第一中学校区の小学校のカウンセリングも行っている。小学校ごとに1カ月あたりの時間数の割り当てがある。児童は担任や養護教諭等に相談することになると思う。
- 参加者 各地区で統合が検討されていることを考えると、市単独でカウンセラーを配置することも必要と思う。
- 教委 下越教育事務所にはスクールソーシャルワーカーとあって、福祉と連携しなければ解決できない様な事案にも対応できるような専門家が配置されている。そういった機関も利用しながら対応したい。
- 参加者 親の負担の軽減を考えて、上海府小学校の児童に瀬波小学校の体操着を支給してもらえないか。卒業まで1年しかない6年生にも瀬波小学校児童と同じものを着させてあげたい。
- 教委 現在、村上地域以外の地域でも学校統合の検討を進めているが、そこも含めて、市が負担して児童・生徒全員に新しい体操着を支給することは出来ない。
- 参加者 統合にあたり、両校合わせて体操着をリニューアルしてはどうか。
- 教委 今後設置される、統合推進委員会の中の専門部会で話し合いを進めていただく事案になる。体操着が違うことがいじめにつながる様なことが、絶対にないように配慮しなければならないと考えている。
- 参加者 統合後のクラス分けの考え方を教えてほしい。例えば、統合後2クラス編成になる学年の場合、上海府小学校の児童を2つに分けるのか、または同じクラスにするのか。

教委 現時点では詳細は決定していないが、その学年、児童の様子を見て個別に対応することになる。

参加者 平成31年度統合について、1年前倒しで統合する可能性はあるか。または、前倒しは可能か。

教委 現在は、平成31年度の統合を見据えてスケジュールを立てている。統合までには、統合推進委員会での協議や、市議会の議決を得る等、様々な手続きがある。このため、統合を早める場合には、全てのことを早める必要があるが、一連のことを確実に進めることができれば前倒しも不可能ではない。
ただ、地域・保護者の様々な思いがあるので、簡単に判断できない事情があるのではないかと。もし1年前倒しで統合するとなれば、今すぐにでも決断が必要。

参加者 統合にあたり、各集落での説明会は行わないのか。保育園の統合の時は説明会があったが。

教委 開催の予定はない。

参加者 統合前後の加配教諭は、上海府地域の子どもたちを中心に見てくれるのか。また、加配教諭は専門的な資格や教員免許を持っているか。

教委 統合後2年間の加配教員は、学校生活を円滑に送れるように瀬波小学校と上海府小学校の両校の児童を見てくれるが、人数の少ない上海府小学校の児童をきめ細やかに目配り、心配りをするようになると思う。ただ加配教諭の学校内での配置は、クラスを分割する場合の主担任として配置する方法や、ひとつのクラスの副担任として配置する方法等があり、今後検討することになる。
また、加配教員は、教員免許を持っており、正規の教員が配置される場合と講師が配置される場合があるが、新潟県教育委員会へは正規教員を要望していきたい。なお、生徒指導加配教員は、生徒指導上の問題にきちんと対応するための教員であるため、学級担任はできない。

参加者 現在の上海府小学校ができたときに、スクールバスの乗降車は、道路を横断させないことを大原則に山側で行っている。瀬波小学校への登下校になれば、時間が増えることや、乗車場所についてはどう考えているか。

教委 バス乗降車場所についても、今後専門部会でPTA、学校を交えて話し合っていただくことになる。

参加者 今日の内容については瀬波小学校のPTAにも伝えてほしい。両校のPTAの話し合いが必要か、今日の内容を確認してから判断することとしている。

教委 統合推進委員会の構成員は、PTA代表2名、区長代表2名、両学校長、教頭、教育委員会から1名で考えている。また地域によっては、郷育、後援会の方を入れてほしいとの要望もあるので、瀬波小学校、上海府小学校では必要か検討してほしい。委員の選任については改めて連絡をいただく。
スクールバスや体操着等、細かな検討については、平成29年4月以降と考えている。
閉校の準備については、PTA、学校、地域が主体的にお願いしたい。市はどこまで費用助成ができるかは、他地区とのバランスも考え検討したい。閉校後の校舎利用については、地域から要望、意見をいただきつつ、市と話し合いの機会を持ちながら、市主体で進めさせていきたい。
本日の内容については、瀬波小学校PTAに伝える。あわせて、上海府地区においては統合推進委員会の立ち上げまでご了解いただいたことを報告したい。瀬波小学校側も了解が得られれば統合推進委員会を立ち上げ、具体的な検討に入りたい。

・閉会

